

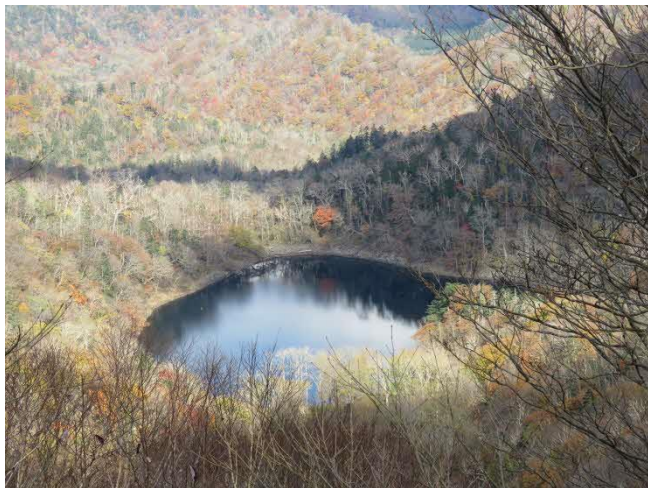
発行:えりも町郷土資料館ほろいずみ・水産の館 発行日:令和2年12月2日
〒058-0203 北海道幌泉郡えりも町字新浜207番地
TEL:01466-2-2410 E-mail:erimomus@cocoa.ocn.ne.jp
<http://www.town.erimo.lg.jp/horoizumi/>

◆『猿留山道を歩く会』を開催しました◆



10月31日(土)快晴の中、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、町民限定で、猿留山道(国指定史跡)を歩く会を開催し、小学生を含む一般参加者、えりも町郷土資料館N42°の会メンバーなど、22名が参加して実施されました。

参加者は、江戸時代に開削された歴史のある「猿留山道」と自然を楽しみながら歩きました。



沼見峠から、秋の「豊似湖」を眺望したり、妙見様の向かい側の稜線を登ると、遠くには「襟裳岬」を望むことが出来ました。

◇ 生き物調査隊事業が終了しました ◇



今年度の生き物調査隊事業は、シトウ(悲恋沼)に生息する生き物について調査。

町内の小学生2名と高校生1名が参加し、7月から10月までの4回(調査3回、まとめ1回)行いました。



調査の結果

魚類ではメダカ。両生類ではアマガエル(幼生)(幼体)。貝類ではドブガイ、オオタニシ。昆虫ではギンヤンマ、コノシメトンボ、ミズカマキリ、コキマダラセセリ、ウスイロササキリ、ゲンゴロウ(幼虫)等の生き物が、シトウ(悲恋沼)に生息していることを確認できました。

体験陶芸教室を開催

今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策(3つの密をさける・マスク着用・消毒)を行い、町民限定で「体験陶芸教室」を開催しました。

初日、粘土を練る作業から始まり、お皿や箸置きの形づくりを楽しみながら行いました。



※「電動ろくろ」を使っての形削り作業

二日目、作品の厚みなどを調整する形削り作業を行い素焼き、最終日、素焼きした作品に好きな色の釉薬を選んで色づけし、電気窯で1,230℃の温度で焼きあがりました。



※素敵に仕上がった作品

地名の由来 ～ 歌別 ～

歌別の原名は「オタペツ」が転訛(てんか)して「ウタベツ」となりました。

語源は「オタ・ペツ」(Ota-pet 砂・川)の意味であり、磯場が多いえりも町では珍しく、川尻が砂浜になっていることから、名付けられたのではないかとされています。

ちなみに、上歌別の原名は「ペンケ・オタベツ」(Penke-Otapet 川上の・オタペツ)です。



歌別川河口から本町方面(写真上)

10月下旬、歌別川を遡上するサケ(写真下)

12/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
休館日	○	○	○	○	○	○	休館日	○	○	○	○	○	○	○	○	○

18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1/1	2	3
金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	金	土	日	月
○	○	○	○	休館日	○	○	○	○	○	○	休館日	年末年始休館	年末年始休館	年末年始休館	年末年始休館	年末年始休館

12月～1月の
開館カレンダー